

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
精神医学と精神医療B (精神疾患とその治療2)	HSP32-001	必修	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
永井 正則	C307	mnagai		金曜日 12:30-14:30	
授業の目的・概要	[目的]代表的な精神疾患とその治療法、治療導入や再発防止に向けた支援について学び、精神保健福祉士をはじめとする福祉職についたときの知識と応用力を身につける。[概要]授業後にリアクションペーパーを提出する。リアクションペーパーには、授業で理解した点や理解しにくかった点、質問などを記入する。質問には次回以降の授業時に回答する。Microsoft Teams を用いた質問も随時受け付ける。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> PBL <input checked="" type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・レポート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	毎回配布する講義資料に基づいて講義するので、資料の内容をしっかりと理解するように努めてほしい。生理学や心理学などの関連科目の知識が必要となるので、これらの科目の学習を並行して行ってほしい。				
教科書	最新・精神保健福祉士養成講座1 精神医学と精神医療/編：日本ソーシャルワーク教育学校連盟/中央法規出版/2021				
参考書	なし				
外部教材	なし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	精神疾患の理解に必要な神経系の構造と働きを理解し、説明できる。		HC(2)、(3)、(5)		
②	代表的な精神疾患の成因と症状、診断法、治療法を理解し、説明できる。		HC(2)、(3)、(5)		
③	精神医療に関わる福祉の役割、精神保健福祉士の役割を理解し、説明できる。		HC(2)、(3)、(5)		
④	精神医療における他職種との関わりを理解し、説明できる。		HC(2)、(3)、(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	代表的な精神疾患① 器質性精神疾患① 認知症:さまざまな認知症の成因、症状、治療法について学ぶ。	講義	第2章第1節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
2	代表的な精神疾患② 器質性精神疾患② 症状性精神障害、てんかん:身体疾患により二次的に発症する症状性精神障害について学ぶ、てんかんの分類と症状について学ぶ。	講義		4	
3	代表的な精神疾患③ 統合失調症①:統合失調症の命名の歴史、発生原因とその症状などについて学ぶ。	講義	第2章第3節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
4	代表的な精神疾患④ 統合失調症②:統合失調症の分類、経過と予後、治療法などについて学ぶ。	講義		4	
5	代表的な精神疾患⑤ 気分障害①:双極性障害の診断と病因、症状と治療法などについて学ぶ。	講義	第2章第4節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
6	代表的な精神疾患⑥ 気分障害②:うつ病の診断、対応と治療、非定型うつ病などについて学ぶ。	講義		4	
7	代表的な精神疾患⑦ 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害:不安障害、PTSD などについて学ぶ。	講義	第2章第5節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
8	代表的な精神疾患⑧ 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群:食行動障害、摂食障害、睡眠覚醒障害、性機能不全などについて学ぶ。	講義	第2章第6節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
9	代表的な精神疾患⑨ パーソナリティ障害と行動の障害:パーソナリティ障害の分類と行動、性関連性障害などについて学ぶ。	講義	第2章第7節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
10	代表的な精神疾患⑩ 精神遅滞:知的能力障害と精神遅滞について学ぶ。	講義	第2章第8節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
11	代表的な精神疾患⑪ 心理的発達の障害:特異的発達障害、自閉スペクトラム症などについて学ぶ。	講義	第2章第9節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
12	代表的な精神疾患⑫ 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害:多動性障害、情緒障害、インターネットゲーム障害などについて学ぶ	講義	第2章第10節を予習する。配布資料の復習をする。	4	
13	精神疾患の治療① 精神科薬物療法、電気けいれん療法などの身体療法について学ぶ。	講義	第3章を予習する。配布資料の復習をする。	4	
14	精神疾患の治療② 精神療法、精神科リハビリテーション、環境・社会療法などについて学ぶ。	講義		4	

【2024 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

15	精神医療と保健、福祉の連携 治療導入や再発予防などに向けた支援について学ぶ。	講義	第5章を予習する。配布資料の復習をする。	4			
試	定期試験						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験 100	レポート 0	成果発表 0	ポートフォリオ 0	その他 0	合計 100
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	15	0	0	0	0	15
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	15	0	0	0	0	15
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	5	0	0	0	0	5
	問題を発見・解決する力	15	0	0	0	0	15
評価のポイント					フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	筆記試験による定期試験の成績で評価する。13回目の授業が終了した段階で問題集を Teams 上で配信する。期末試験はこの問題集から出題する。		定期試験終了後に試験問題の解答と解説を Teams 上で配信する。		
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	担当教員は学位（医学博士）を取得したのち、山梨医科大学（現：山梨大学医学部）や山梨県環境科学研究所で教育と研究に携わった。その間、マックス・プランク生理学・臨床医学研究所（ドイツ）とニューサウスウェールズ大学（オーストラリア）においても研究を行った。精神医学に関連した研究としては、「不安や鬱が甘味感受性に与える影響」、「不安が姿勢維持機能に与える影響」、「成人のアスペルガー症候群における姿勢維持機能の特徴」などを行った。						
実践的授業の内容	精神疾患の症状が表現されている文学作品や絵画、映画などを授業中に取り上げ解説する。これにより、精神疾患をより身近に、より具体的に理解する助けとする。						
そ の 他	今後のコロナウイルス感染症の状況などによってシラバスの変更があり得る。						